

# ふみびと

第251号  
発行所  
文通村事務局  
編集 広報部  
千葉県成田市

## 幸せな瞬間の 積み重ね

### 特別な普通の時間

いつ間にか、窓から見る日差しが強くなっている。もう、春も終わりが。そう思うと置いてきぼりにされてしまったような気持ちになる。春先からずっと、暮らし方を変えざるをえなくなった。少しづつ生活を戻していこうという兆しはあるけれど、すべて元通りというわけにはいかなそうだ。

学生の頃から何度か経験した骨折などの大きなケガ。普段使っている手や足がいつも通り使えない不便さをしばらく感じていると、ただ「普通」に過ごせるということが、とてもありがたいことなんだとケガをするたびに感じていたのを思い出します。

休みの日に外に遊びに行ったり、買い物をしたり。会いたい人に会って、一緒に食事をした。通うのが面倒だった仕事でさえも、外に出られる貴重な時間に思えたり。同じく少し前までは「当たり前」だったことが、今は当たり前前にできなくなって、初めて「普通」だった毎日がとても幸せな瞬間を重ね合わせてできていたものだったんだと感じます。

夏も何かしらの我慢が必要になるのだろうか。今まで当たり前に季節の変化を感じていたことが、な

### 春を背に

さとうみつるうさんと  
いう方の著書で「毎日が幸せだったら、毎日は幸せと言えるだろうか」と  
いてはくれない。人間の事情などお構いなしに過ぎ去っていく。それは間違いないことだけれど、季節がまためぐってきてくれるのも間違いないことだ。春も夏も必ずまたやって来る。その時には季節を思い切り味わえるように、今は引き続き自分にできることをやっていたい。



日常が何事もなく送れている時は意外と気付くことのできない「当たり前」であることのありがたさ。  
普段は「普通」の日常が普通にあるから、普通じゃないことが特別なことに感じるもの。

**風にゆられて誰かに届け!**  
**風船便**

いつでも誰でも参加できますが、風船便の受取は新規の方へ優先されます。誰に届くかは風次第...。送り方は簡単。下の風船便切手を切り取って手紙に貼り宛名に「風船便を受け取った方へ」と書いて、差出人名を書くだけです。あ事務返信筒にのり局宛の筒にのり用封下まで流し封今い交り

**風船便**

でも本当は「普通」であることが一番特別なことなのかもしれません。  
大切な友人や離れている家族と会いたい時に会うこと。ただ外をのんびり歩いたり、季節の花や風景を眺めること。  
とても特別な「普通」の時間。  
今はまだ今までの「当たり前」はそこにはないけれど、そんな日常に戻ってきたら今まで以上に感じられるような気がします。当たり前前の毎日。何より特別な「普通」の幸せ。

**次回発送日**  
次回の発送日は6月1日(月)となります。送りたいお手紙がある場合には、5月30日(土)までに事務局に到着することを確認の上、余裕を持ってポストに投入してください。

**今回の発送物について**  
この度の緊急事態宣言を受け、前回に続き当事務局内のスタッフを縮小したため、今回も会報の新規ご入村者掲示板を新規の方のみ同封させて頂きます。申し訳ございません。会報はインターネット上からご覧頂けます。